

対東ティモール民主共和国 事業展開計画

2015年4月現在

基本方針 (大目標)	復興から開発への基盤づくり支援											
重点分野 1 (中目標)	経済活動活性化のための基盤づくり											
開発課題 (小目標) (1)運輸交通 インフラの 整備・維持管理 (2)産業活動 の活性化	【現状と課題】 経済活動活性化は東ティモールにとり最大の課題であるが、運輸交通ネットワークの整備の遅れにより人及び物の移動が滞り、地方農村部から都市部のマーケットへのアクセスに時間がかかるなど、円滑な経済活動を妨げる大きな要因となっている。また、東ティモールはこれまで国家財政の多くを石油収入に依存しており、経済の活性化のためにはこれ以外の産業を強化する必要があるが、ハード・ソフトの産業基盤の整備不足が民間セクターの活動の阻害要因となっている。			【開発課題への対応方針】 産業振興のため、民間セクターの活動の前提となるインフラ整備、制度整備、産業人材の育成に対する支援を行う。特に、運輸交通インフラの整備を進めると共に、同インフラに係る組織強化・人材育成支援を行うことで、ハード・ソフトを含めた包括的な支援を行う。								
	協力プログラム名	協力プログラム概要	案件名	スキーム	実施期間						支援額 (億円)	備考
	産業基盤整備 プログラム	【運輸交通】 運輸交通に係るインフラ整備・組織強化・人材育成により、人の移動・物流の活性化を目的とする。 【制度整備・産業人材育成】 民間セクターが円滑な活動を行う環境の整備を目的とする。	国道一号線整備計画	有償							52.78	
			道路維持管理水準向上プロジェクト	技プロ		-----	-----	-----			3.00	
			国道一号線維持管理能力向上プロジェクト	技プロ	-----	-----						
			道路政策アドバイザー	個別専門家			-----					
			コモロ川上流新橋建設計画（詳細設計）	無償	-----						0.86	
			モラ橋護岸計画	無償	-----	-----					11.34	
			港湾施設・安全アドバイザー	個別専門家	-----	-----						
			港湾施設維持管理	個別専門家		-----						
			ディリ港フェリーターミナル緊急移設計画	協準		-----						
			東ティモール国立大学工学部能力向上プロジェクト	技プロ	-----	-----					3.59	
			東ティモール国立大学工学部校舎建設計画	協準	-----	-----						
			産業政策アドバイザー	個別専門家			-----					
			ホボナロ県における水・衛生環境改善事業	無償			-----				1.51	
			アイナロ県ハトゥブリコ準県2村における上水道2施設敷設計画	無償		-----					0.10	
			ラウテム県トゥトゥアラ準県メハラ村における上水道施設改修および増設計画	無償		-----					0.10	
			リキサ県マウバラ準県ヴァトゥウ村における重力式上水道敷設建設計画	無償		-----					0.10	
			ディリ県メティナロ準県ドゥン村における重力式上水道敷設建設計画	無償		-----					0.10	
			バウカウ県ラガ準県テクノマタ村におけるポンプ式上水道敷設建設計画	無償		-----					0.10	
			産業基盤整備分野の課題別研修	課題別研修								
	観光・職業訓練・マーケティング分野等のボランティア	JOCV										

重点分野 2 (中目標)	農業・農村開発											
開発課題 (小目標) 農業・農村開発	【現状と課題】 東ティモールでは人口の約8割が農業で生計を立てているが、農民の所得は低く、国民の約半数が貧困層である（2010年）。地方では農業がほぼ唯一の産業だが、低い生産性と不十分な市場へのアクセスから、コメ自給率は2014年で約4割に留まる。また、国土の三方を海で囲まれながら、漁業・水産業の発展が遅れ、産業としてのみならず、国民のタンパク源としての活用が図られていない。更には、貧困農民による焼畑耕作や森林伐採等が森林資源の減少や土壌侵食等を引き起こし、河川流域全体の脆弱性を一層高めている。従って、石油・ガス資源とコーヒー以外の産業開発の必要性、食料安全保障・栄養改善及び脆弱性の低減等の観点から、農水産業の技術的発展と人材育成による生産性向上とともに、森林等の天然資源の持続的管理・保全が不可欠となっている。			【開発課題への対応方針】 東ティモールの主食である米の国内自給率を向上させるべく、灌漑整備等の稲作灌漑農業支援に引き続き取り組むと共に、コメ増産の障害となっている流通政策への提言及び農民の意識改革も行ない、もって産業としての農業を推進する。また、国民の栄養改善、貧困削減、及び生計向上を目指し、水産業の民間活動の活性化も視野に入れ、農水産物加工や生産性の向上を通じたコミュニティの収入向上を支援する。更には、農林水産資源等天然資源の保全・持続的な管理に向けた支援を通じて、地域住民の環境面での脆弱性の低減を目指す。								
		協力プログラム概要	案件名	スキーム	実施期間						支援額 (億円)	備考
	農業・農村開発 プログラム	【食料増産】 国内の食料自給率の向上を目指し、稲作を中心とした農業生産性と農民の生産意欲の向上を図る協力をを行う。 【農村経済振興】 農林水産資源を保全・増加・活用することにより、生活の質の向上と収入機会の創出に資する協力をを行う。	農業灌漑アドバイザー	個別専門家								
			農業・農村開発アドバイザー	個別専門家								
			農業マスタープラン・灌漑開発計画策定プロジェクト	開発計画							2.59	
			マナツト県灌漑稲作プロジェクト（フェーズ2）	技プロ							3.69	
			ブルト灌漑施設改修計画	無償							14.99	
			持続可能な天然資源管理能力向上プロジェクト	技プロ							3.96	
			持続可能な天然資源管理能力向上強化促進プロジェクト	技プロ								
			マウメタ村緑のコミュニティ新生プロジェクト	草の根技協								
			農村女性による経済活動支援	草の根技協								
			山間部農民の生計向上事業	無償							0.62	
			小規模コーヒー生産者組合・グループの生産性及び収益の向上支援	無償							0.84	
			ビケケ県ビケケ準県ルカ村における灌漑用水路敷設計画	無償							0.10	
			コバリマ県ズマライ準県タズヒリン村における灌漑用水路敷設延長計画	無償							0.10	
			農業・農村開発分野の課題別研修	課題別研修								
			農業・コミュニティ開発分野等のボランティア	JOCV								

重点分野3 (中目標)	政府・公共セクターの能力向上											
開発課題 (小目標) (1)政府・公共セクターの能力向上 (2)ソーシャル・キャピタルの拡充	【現状と課題】 「復興から開発へ」をスローガンに掲げる東ティモールでは、適切な財務管理や国家開発計画の策定・実施のための組織整備など、政府の体制整備が喫緊の課題だが、各セクターにおいて人材不足に直面している。また、同国はASEAN加盟を申請しており、国内関連法の整備に加えて、年間700回を超えるASEAN関連会議へ対応するための人材育成が課題である。さらに、2009年のMDGsの中間レビューでは、保健衛生、教育の分野での達成率が芳しくなく、これらの分野における政府の能力向上も東ティモールの発展のために重要である。			【開発課題への対応方針】 開発計画のマネージメントに係る主要機関である財務省、国家開発庁に焦点を当てた支援を実施する。また、今後のASEAN加盟を見据えて、関連省庁の行政官に対して、ASEAN加盟後に必要となる能力強化を実施する。 さらに、法整備に係る支援に加え、警察、保健衛生、教育、社会福祉などに係る基礎的公共サービス強化のための協力を行う。								
	協力プログラム名	協力プログラム概要	案件名	スキーム	実施期間						支援額 (億円)	備考
					2014 年度 以前	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度		
	政府・公共セクター機能強化プログラム	【開発計画に係る行政機能強化】 開発計画に係る行政機能強化のため、財務省、国家開発庁などの行政人材の育成、組織強化に資する協力を行う。 【ASEAN加盟に係る人材育成】 東ティモールのASEAN加盟に向けて、行政能力向上のための協力をを行う。 【基礎的行政サービス強化】 警察、保健衛生、教育など、基礎的公共サービス強化のための人材育成を行う。	援助調整アドバイザー	個別専門家	—	—	—					
			ディリ都市計画策定プロジェクト	開発計画	—	—					2.17	
			国家開発庁開発行政アドバイザー	個別専門家	—	—						
			プロジェクト評価	個別専門家		—	—					
			経済政策・開発行政実務	国別研修	—	—	—					
			経済政策・開発行政実務（第2年次）	国別研修	—	—	—					
			地域警察確立支援プロジェクト	技プロ	—	—	—					
			給水改善アドバイザー	個別専門家	—	—						
			給水改善アドバイザー	個別専門家		-----	-----					
			沖縄・東ティモール 地域力強化を通じた紛争予防協力	草の根技協	—	—	—					
			ハトリア郡における包括的地域保健サービス(SISCa)向上事業	草の根技協	—	—	—					
			エルメラ県、ディリ県の初等教育課程における保健教育推進プロジェクト	無償	—	—					0.88	
			効果的に利用しやすい司法制度、社会対話及び警察サービスによる平和構築支援計画（UNDP連携）	無償	—	—					2.63	
			コバリマ県スアイ準県ラバライ村における小中一貫校分校校舎建設計画	無償	—	—					0.10	
			東ティモール消防機能強化計画	無償	—	—					0.10	
			政府・公共セクター機能強化分野の課題別研修	課題別研修	—	—						
			法案起草能力向上・人材育成支援	法務省技協	—	-----						
			保健・教育・社会福祉分野等のボランティア	JOCV	—	—						

【凡例】 「協準」（＝全ての協力準備調査）、「詳細設計」（＝詳細設計）、「技プロ」（＝技術協力プロジェクト）、「開発計画」（＝開発計画調査型技術協力）、「個別専門家」、「個別機材」、「国別研修」、「課題別研修他」（＝課題別研修及び青年研修）、「JOCV」（＝青年海外協力隊）、「SV」（＝シニア海外ボランティア）、「第三国専門家」、「第三国研修」、「現地国内研修」、「科学技術」（＝科学技術協力（技プロ型及び個別専門家型））、「草の根技協」（＝草の根技術協力）、「〇〇省技協」（＝外務省・JICA以外の省庁及び独立行政法人等が実施している技術協力）、「民間提案型技協」（＝開発途上国の社会・経済開発のための民間技術普及促進事業）、「無償」（＝無償資金協力）、「有償」（＝円借款、海外投融資）、「マルチ」（＝国際機関等を通じた多国間協カスキーム）、「中小企業支援」（＝中小企業海外展開支援事業「ニーズ調査」、「案件化調査」及び「普及・実証事業」、並びに基礎調査）、実線「——」（＝実施期間）、破線「- - -」（＝実施予定期間）